



令和4年11月30日(水)
国土交通省 関東地方整備局
甲府河川国道事務所

記者発表資料

富士川水系の河川水に係る10月調査結果を公表します

富士川水系における河川水の濁り等を把握するため、山梨県・静岡県と協力し10月19日(水)に実施した調査結果について公表いたします。

1. 調査結果の概要

○アクリルアミドモノマー

静岡県で実施した地点のうち3地点において定量下限値以上の値を検出しましたが、全ての調査地点で人や水生生物への影響を考慮した各種指標(4.指標等)を下回っていました。

○SS(濁り)

山梨県内の1地点以外は、富士川の環境基準値を下回っていました。

2. 調査結果一覧 : 別添1参照

3. 調査位置について : 別添2参照

4. 指標等 : 別添3参照

5. 今後の予定

12月8日(木)に調査を実施予定

調査の詳細につきまして、甲府河川国道事務所ホームページにてお知らせ致します。

<https://www.ktr.mlit.go.jp/koufu/>

発表記者クラブ

山梨県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所 電話 055-252-5491(代表)
副所長(河川) 阿部 昌幸(あべ まさゆき)
調査第一課長 鈴木 暁(すずき あきら)

【結果一覧】

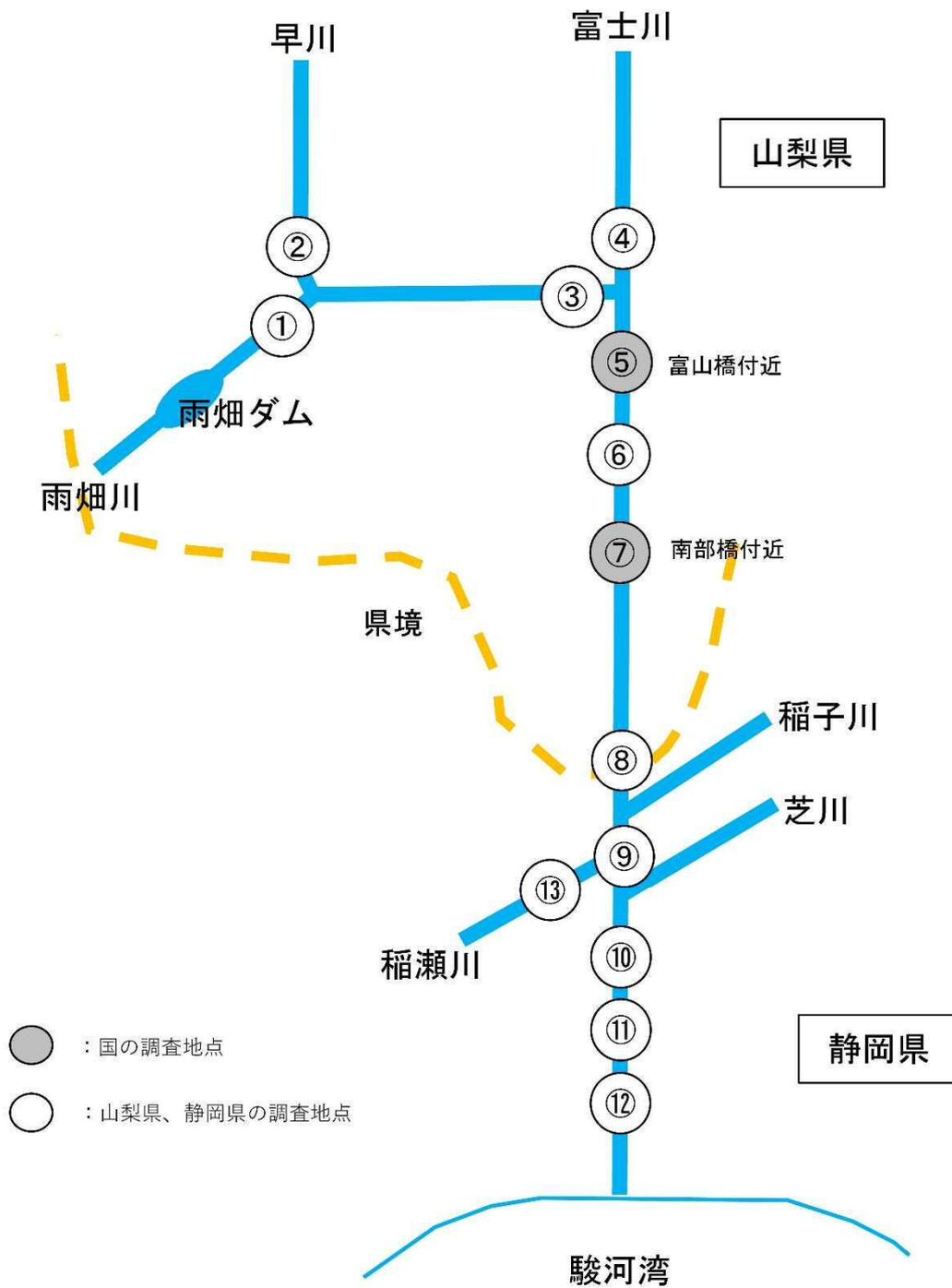
河川	地点	実施者	水質	
			アクリルアミド モノマー (ng/L)	SS※ (濁り) (mg/L)
雨畑川	① 雨畑川流末	山梨県	—	63
早川	② 中之島橋		—	6
	③ 早川橋		—	8
富士川	④ 飯富橋	国	—	7
	⑤ 富山橋付近		—	7
	⑥ 身延橋	山梨県	—	6
	⑦ 南部橋付近	国	—	7
	⑧ 県境	山梨県	—	5
	⑨ 内房橋付近	静岡県	<7.0	6
	⑩ 富原橋		150	4
	⑪ 富士川楽座付近		13	6
⑫ 富士川橋	11		6	
稲瀬川	⑬ 内房境川合流後		<7.0	1
地点数			5	13

※ 富士川の環境基準値は 25mg/L

注1 “—” は実施無し。

調査地点

(参考) 富士川水系の河川水に係る調査地点



別添3

【指標等】

- ア WHOの飲料水水質ガイドライン値 500ng/L
- イ 水道水の要検討項目※の目標値 500ng/L_厚生労働省
※毒性評価が定まらないことや、浄水中の存在量が不明等の理由から水質基準項目、水質管理目標設定項目に分類できない項目
- ウ 水生生物への影響が表れないと予測される濃度※41,000ng/L_環境省
※魚類の急性毒性値より求めた、予測無影響濃度_「化学物質の環境リスク初期評価」(環境省)平成14年

エ 「平成19年度化学物質環境実態調査」(環境省)を元に山梨県作成

項目	検出数/地点	最大値	最低値	定量(検出)下限
水質 (ng/L)	13/48	49	n d	5.9 (2.3)
底質 (ng/g-dry)	40/64	1.9	n d	0.2 (0.079)

注：n dは検出下限値未満

オ 食品中の含有量_平成16～28年度農林水産省調査を元に山梨県作成

食品名	試料数	中央値 (ng/g)	最大値 (ng/g)
ポテトスナック	120	610	4,600
インスタントコーヒー	60	560	870
炒め野菜	180	23	620

注：日本では、食品に含まれているアクリルアミドモノマーについて、食品衛生法等に基づく基準値等は設けられていない。

※インスタントコーヒー(中央値)を1杯分(2g)に換算すると0.00000112g(=1,120ng)

カ 単位について

- ・1mg(ミリグラム) = 1000分の1グラム
- ・1 μ g(マイクログラム) = 100万分の1グラム
- ・1ng(ナノグラム) = 10億分の1グラム